

# 阿波市 議会だより

第27号 年4回発行  
[平成25年6月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会  
〒771-1792 徳島県阿波市阿波町東原173番地  
電話 0883-35-4118 FAX 0883-35-4150  
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

## 平成25年第1回(3月)

## 阿波市議会定例会の概要

3月定例会は、2月25日から3月15日までの19日間の会期で開かれました。開会日には野崎市長から、平成25年度当初予算について、前年度以上に限られた財源の有効活用を図るため、第二次集中改革プランによる行財政改革を継続し、「市民すべてが幸せを感得できる阿波市」実現のための予算編成であると説明がありました。また、新庁舎及び交流防災拠点施設整備事業の今後の予定について、学校給食センター建設事業、八幡地区幼保連携施設整備事業について説明し、学校給食に係る地産地消の取り組み、やすらぎ空間づくり発信事業の植栽など行政報告がありました。このあと、平成24年度一般会計補正予算などについて概要と提案理由の説明がありました。代表・一般質問では、9人が市政全般について考えを問う、高齢者への医療対策、防災・減災対策、農業振興、教育関係などについて論議されました。3月7、8日に総務、11日に産業建設、12日に文教厚生各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案がいずれも可決されました。また、議員提出議案として議会の委任による市長の専決処分について、徳島県警察署の再編の見直しを求める意見書についてが提出され、いずれも可決されました。

### 平成25年第1回(4月)

## 阿波市議会臨時会の概要

第1回臨時会は、4月30日に開かれ野崎市長が二期目の目標として、恵まれた地域の特性を最大限に活かして、阿波市の地域力を向上させ、市民が真に豊かさを感得できる市政を推進すると所信を述べました。続いて、平成25年度阿波市一般会計補正予算などの市長提出議案の概要と提案理由の説明があり、いずれも可決、承認されました。また、議長、副議長の辞職に伴う選挙の結果、議長に出口治男議員、副議長に笠井高章議員が当選し、就任しました。

## 代表質問

藤川 豊治 議員  
(阿波みらい)



野崎市長は昨年の12月11日、第4回阿波市議会定例会で出馬表明をしたがどの様な公約をするのか。韓国の元大統領朴正熙は長女の名前に木槿の花の名をつけた。韓国では人々の苦難をしのいで発展していく国の姿を花に託している。市長のいう大輪の花とは何か。

4年前の七つの公約を踏襲し、「あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間・阿波市」を実現したい。そして優しさを込めて取り組みたい。市民が主体の行政を基本理念に沿って進めて行きたい。市民目線で行財政の推進と安全・安心な防災計画、特にやすらぎのあるまちづくりを最重点に進めていきたい。

現在3億円を超える税の滞

納がある。年度別の滞納額を明らかにし今後どのように徴収を強化していくのか。

答 税務課収納担当を軸に1年を通して財産調査や給与などの照会を行い、滞納処分を執行している。また、税務課職員全員を班分けし、滞納者に対して訪問徴収や電話催告などを実施している。平成18年より滞納整理機構へ毎年30件の移管を行っており財産があれば差押えなどを執行している。これからも公平な納付のために滞納処分できるものがあれば執行し、滞納額を少なくするよう努力したい。

正木 文男 議員  
(阿波清風会)



日本経済再生に向けた国の補正予算に対する阿波市の対応は、平成25年度当初予算において、国県が取り組むものとして、空き家撤去支援事業への対応は、

補正予算対応としては、自歩道整備事業や市営住宅改修、

林、八幡、市場、柿原の4小学校の大規模改修工事等約7億2700万円を計画している。

また、空き家撤去支援事業については本市においても問題となっており、現状調査を行い実施に向けて検討していく。景気対策にもつながる防災・減災対策、特に内陸部においては、土砂災害、浸水、排水対策、ため池等の安全対策に取り組むべきと考えるが。

土砂災害については、ハザードマップをもとに、住民への周知体制の充実と危険箇所の整備を進める。浸水排水対策については、市内の排水路調査を実施しており、調査結果を基に平成25年度に市の総合排水計画を作成し対応していく。ため池対策については、市内62カ所の一斉点検を行い、問題のあるため池については対策を検討していく。

地籍調査の有効性は広く認められているが阿波市の進捗状況は、また、高齢化に伴い境界立会が難しくなっている山林の取り組みは、

旧町別の進捗率は、土成町100%、市場町80%、阿波町68%、吉野町19%となっている。遅れている吉野町についてしっかりと取り組んでいく。山間部

の調査については、平野部が終了してからの取り組みとなる。

地域主権型社会の移行に伴い、市民の参加しやすいまちづくりのシステム化とはどのようなもので、人という花のつぼみを、どのように咲かすのか。

阿波市まちづくり計画の未来像に「あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間・阿波市」という目標がある。この計画を行うと市民が協議しながら推進していくことが、市民の参加しやすいまちづくりシステム化である。2年後に完成する新庁舎、交流防災拠点施設と給食センターの活用により、5年先、10年先には行政と市民参画により人の花が咲く阿波市らしい阿波市になると考えている。

行政サービスの維持に努めるための、人員の適正化をどのように考えているのか。

集中改革プランの目標数に

対して積極的に職員数の削減に努めてきたことにより、職員の年齢構成等にアンバランスも生じている。今後、将来の阿波市の財政の健全化と公共サービスの向上を保ちつつ、新庁舎の供用も踏まえ、職員数の適正化に努めていきたい。

議会对し昨年12月21日徳島県警本部より説明を受けたがこの計画が策定されてから8年余りが経過しており、来春平成26年4月をめどに統合を進めるというところは少し唐突な感も否めない。統合に当たっては地元住民の皆様には十分説明をし、理解を得ることが必要である。

教室棟や体育館は旧耐震基準の建物のため利用に当たっては耐震化工事が必要となり、県教育委員会との協議が必要である。

宝の島善入寺島については(採草地並びに返地問題・千田橋南岸より東へ50mの蛇籠の設置・イノシシ問題)採草地、返地については国土交通省徳島河川国道事務所に対し弾力的な運用が行われるように協議を進めたい。蛇籠の設置については国土交通省に現地確認と設置の要望をしていきたい。イノシシについては耕作者自身が防除対策を実施するよう啓発に努め捕獲と防除を行うたい。

阿波警察署の統合は市民の理解のもとなのか。

議会对し昨年12月21日徳島県警本部より説明を受けたがこの計画が策定されてから8年余りが経過しており、来春平成26年4月をめどに統合を進めるというところは少し唐突な感も否めない。統合に当たっては地元住民の皆様には十分説明をし、理解を得ることが必要である。

教室棟や体育館は旧耐震基準の建物のため利用に当たっては耐震化工事が必要となり、県教育委員会との協議が必要である。

宝の島善入寺島については(採草地並びに返地問題・千田橋南岸より東へ50mの蛇籠の設置・イノシシ問題)採草地、返地については国土交通省徳島河川国道事務所に対し弾力的な運用が行われるように協議を進めたい。蛇籠の設置については国土交通省に現地確認と設置の要望をしていきたい。イノシシについては耕作者自身が防除対策を実施するよう啓発に努め捕獲と防除を行うたい。

阿波警察署の統合は市民の理解のもとなのか。

詳しくは、HPに阿波掲載しているよ。

市民目線に立つて庁舎施設敷地利用を考えては、6月議会までに、どの様に検討したか答弁をいただきたい

阿波給食センターは阿波中学校の技術室へ転用する事を考えている。市場給食センターの建物と両給食センターの厨房設備は阿波市公有財産処分検討委員会において検討する。

他の自治体の円形広場の視察をして利用状況はどうか。

四国中央市の霧の森広場の円形広場では、四季ごとに市のイベントを開催しているが、有料のため一般の利用はほとんどない。庁舎施設及び敷地利用について、子どもや青少年が特定の協議や遊びに利用するのはふさわしくなく、特定の公務員組合が庁舎施設の一部を利用するのは良いとはどの様な理由か。

職員組合の庁舎利用については、地方自治法の規定に基づき使用許可をしている。特定の市民については明確な答弁なし。

市民目線に立つて庁舎施設敷地利用を考えては、6月議会までに、どの様に検討したか答弁をいただきたい

阿波給食センターは阿波中学校の技術室へ転用する事を考えている。市場給食センターの建物と両給食センターの厨房設備は阿波市公有財産処分検討委員会において検討する。

他の自治体の円形広場の視察をして利用状況はどうか。

四国中央市の霧の森広場の円形広場では、四季ごとに市のイベントを開催しているが、有料のため一般の利用はほとんどない。庁舎施設及び敷地利用について、子どもや青少年が特定の協議や遊びに利用するのはふさわしくなく、特定の公務員組合が庁舎施設の一部を利用するのは良いとはどの様な理由か。

職員組合の庁舎利用については、地方自治法の規定に基づき使用許可をしている。特定の市民については明確な答弁なし。

4月14日に行われた阿波市議会議員補欠選挙で当選し就任しました

原田 健資 議員

お気軽に傍聴にお越しください



詳しくは、HPに阿波掲載しているよ。



吉田 正 議員  
(阿波みらい)

平成24年徳島県立学校再編計画により旧阿波農業高校が県立吉野川高校に移り利用されていない施設がある。特に全く利用していない施設は、阿波市民の健康増進のための安心安全な場所として、多目的利用を県に要望しては、

旧阿波農業高校のグラウンドは地理的に便利な場所である。昼間の利用に限られるが市民がスポーツに利用できるかどうか県と協議したい。

国の大型補正予算は公共事業と災害復興等防災対策事業が目的。阿波市の該当予定事業は、

**答** 個人木造住宅耐震化支援事業、ハザードマップ作成事業、市道改良・舗装工事などの地方道整備事業、市営住宅改修事業、4小学校の大規模改修事業などを予定している。特に道路では中央東西線自歩道整備及び阿讃山麓線舗装修繕の事業を要望している。

**問** 徳島県警察署再編計画について、吉野川警察署と阿波警察署の統合計画で吉野川署が本署の予定、阿波署が交番となり26年4月に統合予定。阿波市は絶対反対と思うが行政の対応について。

**答** 警察施設は県の公共施設であり、再編統合は地域の理解が必要と思う。現状では地元で十分周知出来ていない。今後市民や市議会の意見を伺い、治安維持が低下しないよう対応していきたい。

**榎原 伸** 議員  
(阿波清風会)



**問** 徳島県におけるチーム強化とそれを契機とした健康増進、活力あるまちづくりについて。

**答** 豊かな見識を有する社会体育指導員を配置して社会体育の振興充実と市民の健康増進を図っていく。

**問** 農業が基幹産業である阿波市では食農教育の意義をどのように考え、どう推進しようとするのか。

**答** 知育・徳育・体育さらに食育を人間をつくる四本の柱の一つと位置づけ、阿波市学校教育推進委員会を立ち上げ、学校における食育を指導推進している。

**問** 受診率・受検率・接種率向上に向けて阿波市健康カレンダーみたいなものを作成してはどうか。

**答** 25年度の取り組みとして母子保健事業と各種検診事業の年

間カレンダーを手作りで作成し、各家庭に配布する予定である。

**問** 農業の魅力あふれる土成町をまるごと六次産業化の成功例としてはどうか。

**答** 訪れた人々が楽しく一日を過ごすことができるまちづくりに向け、観光協会、農家、JA、団体や地域が一体となって取り組むよう、行政も働きかけを行っていく。

**松永 渉** 議員  
(阿波清風会)



**問** 阿波市は、国の経済再生策（金融緩和、財政出動、成長戦略）にどう取り組むのか。

**答** 財政出動と金融緩和策により景気が回復し、市内経済が活性化することを期待している。成長戦略は、農業では、産官学や農商工の連携に取り組み、農業振興事業を推進し、六次産業に関連した加工品開発にも努める。植物工場については、耕種農業から新しい技術による農業が創生されることや法人や企業の農業参入は必要だと思っている。工業では、メガソーラーの設置や企業誘致を支援する。

**問** 乳幼児等医療費助成事業を義務教育終了まで拡充すべきではないか。

**答** 乳幼児等医療費助成事業の対象年齢拡大は恒久的施策になるので、子育て支援について総合的に考え、保護者の就労と育児が両立できるよう病児、病後児保育事業など取り組むべき事業を優先し推進する。

**問** 阿波市の子育て支援の未来像をどう構築されるのか。

**答** 昨年、国が策定した子ども・子育て関連3法との整合性を図りながら計画立案し、社会保障と税の一体改革制度についても動向を注視したうえで事業

**池光 正男** 議員  
(日本共産党)



**問** TPP参加により、阿波市の商工業及び農業に与える影響は。

**答** 農業算出額でコメが約23億円、畜産関係で約40億円減少し、流通や消費の面にも深く影響を及ぼす。商工業は、国内企業の受注する機会の減少により、大量リストラ、非正規雇用の増加などが懸念される。今後の交渉次第で大きく変わると思われる。

**問** いじめ・体罰問題について、把握しているか。どのように指導しているか。又条例制定についての考え方は。

**答** 小・中学校から、数件のいじめの報告を受け、きめ細かく対策にあたり、そのほとんどが解決又は解決の方向に向かっていく。家庭・関係機関と緊密な連携のもとで阿波市全体のこととし、組織的に取り組むたい。又体罰の実態調査を行い、数件の報告を受け丁寧に精査した。機会あるごとに、意見交換を行い、情報を共有している。児童生徒と真摯に向き合い、信頼される教育を確立したい。条例制定については、他県の動きも参考にしながら、教育環境を整えていきたい。

**問** 自然エネルギーに移行すべきと思うがその取り組みは。

**答** 太陽光発電メガソーラーの誘致や、公共施設に太陽光発電の設置、また個人住宅への太陽光発電システム導入補助金制度も運用している。県並びに関係各課と連携し、情報の収集・発信を行いながら、再生エネルギーへの取り組みを図りたい。

策定を行いたい。切れ目のない子育て支援の充実を図るために、行政改革をさらに推進し、自主財源確保に努力する。

**活動状況報告**

**●松茂スマートインターチェンジ視察研修**

3月26日、平成26年度に完成予定の松茂スマートインターチェンジ（仮称）を、地域活性化インターチェンジ調査特別委員らが現地視察しました。松茂町建設課職員より、計画概要やスマートインターチェンジの整備許可が下りるまでの説明を受けました。阿波市としての今後の取り組み方針について意見を交わすなど、活発な質疑応答をしました。



**●委員会等の開催状況**

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 3月4日 全員協議会      | 4月23日 議会運営委員会   |
| 3月7日 庁舎建設特別委員会  | 全員協議会           |
| 総務常任委員会         | 5月17日 議会広報特別委員会 |
| 全員協議会           | 20日 議会運営委員会     |
| 3月8日 総務常任委員会    | 全員協議会           |
| 3月11日 産業建設常任委員会 | 21日 文教厚生常任委員会   |
| 3月12日 文教厚生常任委員会 |                 |

**議会広報特別委員会をよろしくお願ひします。**

- 4月30日に委員会構成が一部変更され議会広報特別委員がかわりました。  
 〈委員構成〉 委員長 榎原 賢二 副委員長 江澤 信明  
 委員 阿部 雅志 委員 森本 節弘  
 委員 榎原 伸 委員 原田 健資

広報阿波5月号、大俣小学校5年生吉本美空さんの「家族のきずな」エッセイ文の中に「家族のきずな」とは、深く、あたたかく、かたくてこわれなくて、忘れられないものだと思えます。そんな家族のきずなを守られながら成長できるともつともっと家族のきずなを深めて生きていきたいと思います。」とありました。市も、学校耐震化事業や、阿讃山麓沿いを中心とした桜ロードを整備しようとする「やすらぎ空間整備事業」また、3月には「新庁舎及び交流防災拠点施設建設工事」の起工式も行われました。私達議員も吉本さんの家族のように、阿波市民の皆様が「きずな」が守られるような環境づくりに邁進して行きたいと思ひました。

(森本節弘)

議会だより 編集雑感

**平成25年第1回 阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表**

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	平成24年度阿波市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
議案第2号	平成24年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第3号	平成25年度阿波市一般会計予算について	原案可決
議案第4号	平成25年度阿波市御所財産区特別会計予算について	原案可決
議案第5号	平成25年度阿波市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第6号	平成25年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第7号	平成25年度阿波市農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決
議案第8号	平成25年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第9号	平成25年度阿波市介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第10号	平成25年度阿波市伊沢谷簡易水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第11号	平成25年度阿波市水道事業会計予算について	原案可決
議案第12号	阿波市債権管理条例の制定について	原案可決
議案第13号	阿波市教育基金条例及び阿波市土地改良事業基金条例の廃止について	原案可決
議案第14号	阿波市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	原案可決
議案第15号	阿波市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第16号	阿波市男女共同参画審議会条例の制定について	原案可決
議案第17号	阿波市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第18号	阿波市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第19号	阿波市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定について	原案可決
議案第20号	阿波市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第21号	阿波市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第22号	阿波市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第23号	阿波市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第24号	阿波市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の制定について	原案可決
議案第25号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第26号	阿波市道路線の認定について	原案可決
議案第27号	阿波市道路線の変更について	原案可決
議案第28号	阿波市八幡地区幼保連携施設新築工事請負契約の締結について	原案可決
議案第29号	阿波市新庁舎及び交流防災拠点施設建設工事請負契約の締結について	原案可決
議案第30号	平成24年度阿波市一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
発委第1号	議会の委任による市長の専決処分について	原案可決
発議第1号	徳島県警察署の再編の見直しを求める意見書について	原案可決

**平成25年第1回 阿波市議会臨時会 議案番号及び議決結果一覧表**

議案番号	議案名	議決結果
議案第31号	平成25年度阿波市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第32号	平成25年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度阿波市一般会計補正予算(第8号)について)	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度阿波市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について)	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第3号)について)	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(阿波市税条例の一部改正について)	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(阿波市国民健康保険条例の一部改正について)	承認
—	徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選出について	選挙
—	議長選挙について	選挙
—	副議長選挙について	選挙
—	徳島中央広域連合議会の議員選出について	選挙
—	阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北環境整備組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	選挙